

2019
10
No.155

喜多方普及だより

祝 福島県農業賞 (農林水産大臣賞) 株式会社渡部ふぁーむ (喜多方市関柴町)



8月27日 表彰式にて

第60回福島県農業賞において、喜多方市関柴町の株式会社渡部ふぁーむが、最高賞の農林水産大臣賞を受賞されました。

株式会社渡部ふぁーむは、代表取締役の渡部一氏が平成28年に設立した農業法人で、施設キュウリと水稲（作業受託を含む）を中心とした経営を行っており、経営の柱であるキュウリの販売額は、JA会津よつば管内でもトップクラスとなっています。

同社は、農地中間管理事業等を活用しながら離農者等から農地を借り受け、キュウリや水稲の栽培を拡大するとともに、高齢者や兼業農家から水稲の収穫等の作業を受託するなど、地域農業の維持や農地の遊休地化防止等に大きく貢献しています。

キュウリと水稲の栽培に当たっては、雇用労力を活用するとともに、省力・低コスト化技術やICTの導入により、作業の効率化や生産コストの低減等に努めています。また、JGAP団体認証取得やエコファーマー認定による安全・安心な農産物の生産、学校給食への食材提供、農産物の加工・販売等にも取り組んでいます。

今回の受賞は、省力・低コスト化技術や先端技術等を積極的に導入し、収益性の高い農業経営を確立していることに加え、担い手としての地域農業の維持・発展への貢献が高く評価されたことによるものです。

同社は、現状に満足することなく、キュウリや水稲の規模拡大を目指すとともに、雇用労力の周年活用に向けて水耕トマトを新たに導入するなど、経営の更なる発展に向けた取組を進めており、今後ますますの御活躍が期待されます。



知事を囲んで 渡部代表と恵さん

先端技術の実証に取り組んでいます!

水田メガファームの育成



当普及所では、水稲の大規模経営体（水田メガファーム）の育成に向けて、高密度播種育苗移植栽培（「密播」）による播種・育苗管理の省力・低コスト化や水田センサーを活用した水管理の省力化、ICTと農業機械の連携による収穫・乾燥作業の見える化及び効率化について現地実証を行っています。

7月3日には関係機関・団体と「密播」栽培の実証を生育状況及び水田センサーについて現地検討を行いました。密播栽培は、移植後1ヶ月で慣行栽培と変わらない生育をしており、同等の収量が見込まれます。水田センサーは、遠隔操作により水位や水温の把握が可能になり、水管理の省略化が期待されます。

今後、現地検討会や実績検討会を開催し、ICT技術の活用方法について検討を行います。



協議会構成員との現地検討



水田センサー



移植1か月後の様子（左：慣行区、右：密播区）

ミニトマトの移動式簡易養液システムによる栽培



当普及所では、今年度「アグリふくしま革新技術加速化推進事業」に取り組み、水稲育苗ハウス等の高度利用とミニトマトの生産拡大を目的に、喜多方市塩川町に実証ほを設置し、ミニトマトの移動式簡易養液システムによる隔離床栽培の実証試験を行っています。

本実証では、隔離床と自動かん水同時施肥システムを導入しています。隔離床栽培は、栽培プランターでヤシ殻培地により栽培するため、耕うん・施肥作業の省力化が可能となります。また、自動かん水同時施肥システムは、安価な電池式の電磁弁付きタイマーを用いることで、電気設備等のコスト削減を図ることができます。

今後は生育を調査し、収量・品質を向上する管理方法について検討を行います。



ほ場の様子

稲わらは焼却せず、すき込みや堆肥化などで有効活用しましょう!

◎すき込みは10月中旬までに行いましょう!

- 稲わらを分解する土壌微生物は、地温が15℃以上で活動が盛んになります。
- 耕深は浅めの5～10cm程度とし、ほ場の地表水排除に努めましょう。
- ガスわきを抑えるため、分解資材や土壌改良資材を活用し、腐熟を促進させましょう。

◎稲わらで耕畜連携を進めましょう!

- 良く乾燥した稲わらは貴重な家畜の飼料となります。良質な稲わらを収集し、牛の飼料として地域の肉牛農家や酪農家に提供しましょう。
- 畜産農家からの良質な堆肥を田んぼに供給し、耕畜連携による土づくりを進めましょう。

今年もお願いします「米の全量全袋検査」

平成30年産米の喜多方地域の検査件数（令和元年8月31日現在）は約88万件で、すべて基準値以下という結果となりました。御協力ありがとうございました。

令和元年産米も、すべての県産米の安全性確保と一層の信頼向上のために、引き続き「米の全量全袋検査」を実施しますので、御理解と御協力をお願いします。検査の対象となる米は、出荷・販売する米はもちろんですが、「自家消費米」、親戚などに配る「縁故米」、販売される「ふるい下米」、「飼料用米」など、「**すべての米**」が**検査対象**です。全量全袋検査を受けて、検査済みラベルが貼られた米袋だけを利用されるようお願いいたします。また、土砂等の異物混入がないよう、丁寧に調製した上で、検査を受けるよう注意してください。

今年度は**緑色**です。
昨年度の**水色**のラベルは
使用できません。



穀類モニタリングについて

令和元年産の穀類は、**市町村ごとに1点以上**モニタリング検査を行います。出荷販売が可能か否かは、普及所にお問い合わせください。また、福島県水田畑作課のホームページ（「令和元年産穀類の市町村モニタリング検査の進捗状況」<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36035b/daishinsai-kokurui-monitoring-shinchoku-rl.html>）にも県内の検査実施状況を掲載しています。

【対象品目】

大豆、そば、麦類（小麦、二条大麦、六条大麦 ※はだか麦は条数に応じて二条大麦または六条大麦として検査）、雑穀（ライ麦、小豆、ダツタンソバ、アワ、キビ、ヒエ、ハトムギ、アマランサス、食用ソルガム）
※**雑穀については過去の検査実績がない品目が対象となります。**

雑穀の市町村別検査対象品目（○印が検査対象）

	ライ麦	小豆	ダツタンソバ	アワ	キビ	ヒエ	ハトムギ	アマランサス	食用ソルガム
喜多方市			○				○		
北塩原村	○		○	○	○	○	○	○	○
西会津町	○		○		○	○	○	○	

トピックス

令和元年度第1回喜多方地域普及推進懇談会を開催しました！

農業者や有識者、関係機関の意見・要望等を農業普及指導活動に反映させ、より普及活動の向上を図るため、8月30日（金）に、本年度第1回目となる懇談会を開催しました。

今回の懇談会は、本年度の普及指導計画の概要や本年度から新たに取り組んでいるミニトマトの隔離床栽培及び水田メガファーム実証ほでの取組等について御説明申し上げるとともに、現地において当地域の主力園芸品目のミニトマトの生産状況と水稲における認証GAP取得の取組について検討していただきました。

来年2月には第2回懇談会を開催し、今年度1年間の普及指導活動の実績について御検討いただくとともに、次年度の普及指導計画（案）についても御意見をいただくことにしています。



懇談会の開催状況



認証GAP取得についての現地検討



ミニトマトほ場での現地検討

認証GAPを取得しました！

喜多方市慶徳町 農事組合法人 巻アグリ (FGAP)

法人化を契機に、構成員の意識の統一と、経営の一本化を図るため、米でFGAP認証を取得しました。

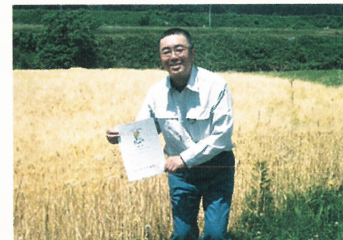
認証取得により、栽培マニュアルに沿った作業、帳票の記録、リスク検討をとおして、構成員・従業員の意識・意欲が高まってきていると感じています。



喜多方市高郷町 小林 茂行さん (FGAP)

就農前に勤務していた会社でISOに携わっており、農業でもISOの考え方が必要と感じていた時に、GAPに出会ったことが取得のきっかけでした。

気候変動・消費者の嗜好等、農業は変化への対応が求められるため、GAPをとおして常にアップデートしていきます。



喜多方市塩川町 加藤 政司さん (FGAP)

自分の作業等を記録にまとめたいと考えていたときに、知人よりGAPについて教えてもらい、取組を始めました。

自信を持って栽培している米を様々な方に食べてもらうため、GAP認証も含め、アピールの方法を考えていきます。



お知らせ

令和2年度福島県農業総合センター農業短期大学校 学生募集

農業短期大学校では、実践的な農業の技術力と経営力を備えた地域のリーダーとなる農業者を育成するため、学生を募集しています。募集要項、学校案内等については、喜多方農業普及所にお問い合わせいただくか、農業短期大学校教務管理（0248-42-4113）まで御請求願います。

農業経営部（学科名）	募集人員	区分	願書受付	試験日
水田経営学科／野菜経営学科	各15名程度	推薦入校試験	R1. 9.30(月)～10. 4(金)	R1.11. 1(金)
		前期募集	R1.11.11(月)～11.18(月)	R1.12. 6(金)
果樹経営学科／花き経営学科 畜産経営学科	各10名程度	後期募集	R2. 1.14(火)～1.31(金)	R2. 2.14(金)

秋の農作業安全確認運動展開中です！ 令和元年9月1日～10月31日

テーマ まずは、ワンチェック、ワンアクションで農作業安全

農作業事故が多く発生する時期を迎えました。
声のかけ合い・安全確認で農作業事故をなくしましょう。



～内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ～

会津農林事務所 喜多方農業普及所

住所 〒966-0901 喜多方市松山町鳥見山字下天神6-3

電話 0241-24-5743、5745 FAX 24-5746 E-mail kitakata.af04@pref.fukushima.lg.jp

ホームページ

[喜多方農業普及所](#)

[検索](#)

